

オランダ

Kingdom of the Netherlands

	2015年	2016年	2017年
①人口：1,708万人（2017年）			
②面積：4万1,543km ² （2017年）			
③1人あたりGDP：4万8,346米ドル（2017年）			
④実質GDP成長率（%）	2.0	2.2	2.9
⑤消費者物価上昇率（%）	0.6	0.3	1.4
⑥失業率（%）	6.9	6.0	4.9
⑦貿易収支（100万ユーロ）	65,447	65,703	70,883
⑧経常収支（100万ユーロ）	43,464	57,105	77,245
⑨外貨準備高（100万米ドル）	17,341	13,342	12,893
⑩対外債務残高（グロス）（100万ユーロ）	3,875,719	3,973,859	3,920,534
⑪為替レート（1ユーロにつき、1米ドル、期中平均）	0.9017	0.9040	0.8874

〔注〕④：2017年は暫定値、⑥：15～75歳、⑦：国際収支ベース（財のみ）、⑨：マネタリーゴールドを含む
〔出所〕①②④～⑥：オランダ中央統計局（CBS）、③⑨⑩：IMF、⑦⑧⑪：オランダ国立銀行（DNB）

好調な貿易や、増加する家計消費支出などに支えられ、2017年のオランダの実質GDP成長率は、2016年を上回る2.9%となった。国内需要の拡大およびEU向け再輸出の増加に伴い、輸入が増加した。輸出はアジア、EU、米国向けが好調だった。対オランダ投資は大型買収案件を含めて活発化した。対日貿易は、輸出、輸入とも増加した。

■内需、輸出が好調、10年ぶりの高い経済成長

2017年のオランダの実質GDP成長率は2.9%となった。2013年には0.1%のマイナス成長だったオランダ経済であるが、14年には1.4%、15年の2.0%、16年の2.2%と回復し、2017年には2007年以来の高い伸びを見せた。GDP成長率の内訳をみると、最終消費支出が前年比1.6%増と堅調に推移し、総固定資本形成は6.1%増と高い伸びを見せた。最終消費支出では、家計部門が1.9%増、政府部門が1.1%増と、共に増加した。家計消費支出では、家具・装備品が6.1%増、家電製品が9.1%増となり耐久消費財全体で4.0%増となった。総固定資本形成は、住宅が12.7%増、機械・設備が5.6%増、情報通信機器が16.7%増と牽引し、大幅な増加となった。

サービスを除く財貨の輸出入では、輸出が5.9%増と輸入の伸びの5.7%増を上回った。また、再輸出が7.2%増

に対して、オランダ国内生産品の輸出は4.6%増にとどまった。

■輸出・輸入とも2桁台の伸びを記録

2017年のオランダの輸出額は、前年比10.1%増の4,679億9,900万ユーロ、輸入額は前年比10.4%増の4,115億9,100万ユーロであった。

オランダの輸出の44%を占める再輸出は前年比10.8%増の2,062億400万ユーロとなった。一方56%を占めるオランダ産品の輸出額は9.6%増の2,617億9,500万ユーロだった。輸出全体で最も金額の多い品目は、機械類・輸送用機器（構成比28.4%）で、次いで化学製品（17.4%）、食料品および動物（13.5%）となった。機械類・輸送用機器は、オランダ産品と再輸出の双方で最大の輸出品目であるが、オランダ産品の輸出に占める割合は22.3%、対して再輸出に占める割合は36.1%に達している。

輸出を国・地域別にみると、EU向け（構成比71.1%）が3,528億7,000万ユーロで8.1%増となった。再輸出では、EU向けは80.4%に達している。一方で、オランダ産品のEU向け輸出は63.8%と低くなっている。

EU向け輸出を品目別にみると、オランダ産品では化学製品（構成比22.1%）が17.2%増、食料品および動物（20.2%）が5.0%増、機械類・輸送用機器（17.0%）が6.2%増と伸びた。一方、2016年に天然ガスの大幅減産に伴い大きく減少した鉱物性燃料・潤滑油・そ

表1 オランダの需要項目別実質GDP成長率

	2016年	2017年					2018年
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	
実質GDP成長率	2.2	2.9	3.0	2.9	2.8	2.7	2.8
家計最終消費支出	1.1	1.9	1.6	2.2	2.5	1.1	3.6
政府最終消費支出	1.3	1.1	1.2	1.0	1.3	0.9	1.3
国内総固定資本形成	△7.3	6.1	6.7	4.8	7.1	5.9	6.3
財貨・サービスの輸出	1.7	5.3	5.1	4.2	5.9	6.2	2.5
財貨・サービスの輸入	△2.0	4.9	4.9	3.5	5.6	5.5	3.9

〔注〕四半期の伸び率は前年同期比。家計最終消費支出にはNPISHs（対家計民間非営利団体）を含む。

〔出所〕オランダ中央統計局CBS

表2 オランダの品目別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2016年		2017年		2016年		2017年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
機械類・輸送用機器	121,388	132,890	28.4	9.5	118,287	129,686	31.5	9.6
化学製品 (SITC 5)	73,880	81,531	17.4	10.4	48,907	52,540	12.8	7.4
食料品および動物	59,300	62,957	13.5	6.2	38,958	41,582	10.1	6.7
鉱物性燃料・潤滑油・その他	50,490	59,928	12.8	18.7	54,776	66,113	16.1	20.7
雑製品	49,272	53,894	11.5	9.4	51,271	55,239	13.4	7.7
工業製品 (原料別製品)	38,351	41,740	8.9	8.8	37,806	41,106	10.0	8.7
非食品原材料 (鉱物性燃料は除く)	19,980	21,736	4.6	8.8	13,209	14,973	3.6	13.4
飲料およびたばこ	6,003	6,112	1.3	1.8	4,035	4,044	1.0	0.2
動植物性油脂	3,805	4,315	0.9	13.4	4,180	5,097	1.2	21.9
その他	2,571	2,894	0.6	12.6	1,254	1,211	0.3	△3.4
合計	425,039	467,999	100.0	10.1	372,684	411,591	100.0	10.4

[注] EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。品目分類はSITCによる。

[出所] オランダ中央統計局CBS

表3 オランダの主要国・地域別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2016年		2017年		2016年		2017年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
EU	307,918	332,870	71.1	8.1	203,333	223,943	54.4	10.1
ドイツ	98,293	107,243	22.9	9.1	67,411	74,696	18.1	10.8
ベルギー	43,096	47,367	10.1	9.9	38,031	42,912	10.4	12.8
英国	38,963	39,089	8.4	0.3	21,304	23,347	5.7	9.6
フランス	34,297	37,468	8.0	9.2	15,181	16,158	3.9	6.4
イタリア	17,533	18,812	4.0	7.3	9,254	10,128	2.5	9.4
スペイン	12,645	13,794	2.9	9.1	7,071	8,001	1.9	13.2
ポーランド	10,396	11,918	2.5	14.6	7,610	8,263	2.0	8.6
トルコ	5,121	6,018	1.3	17.5	2,761	2,809	0.7	1.7
スイス	5,655	5,941	1.3	5.1	2,516	2,461	0.6	△2.2
ロシア	4,320	5,509	1.2	27.5	13,642	15,316	3.7	12.3
ノルウェー	3,953	4,455	1.0	12.7	8,451	10,388	2.5	22.9
米州	31,418	33,736	7.2	7.4	44,452	45,041	10.9	1.3
米国	17,699	20,107	4.3	13.6	30,327	30,947	7.5	2.0
カナダ	3,080	3,405	0.7	10.6	1,451	1,507	0.4	3.9
ブラジル	3,287	2,480	0.5	△24.6	4,244	4,061	1.0	△4.3
アジア大洋州	35,951	41,357	8.8	15.0	74,536	84,249	20.5	13.0
中国	9,721	11,411	2.4	17.4	32,573	36,157	8.8	11.0
韓国	3,634	5,356	1.1	47.4	3,126	3,463	0.8	10.8
シンガポール	4,853	5,394	1.2	11.1	2,623	3,657	0.9	39.4
日本	3,332	3,643	0.8	9.3	7,044	7,743	1.9	9.9
オーストラリア	2,337	2,624	0.6	12.3	999	1,221	0.3	22.2
アフリカ	11,831	12,949	2.8	9.4	8,774	10,030	2.4	14.3
合計 (その他を含む)	425,039	467,999	100.0	10.1	372,684	411,591	100.0	10.4

[注] ①アジア・大洋州は、ASEAN + 6 (日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド) に香港、台湾を加えた合計値。

②EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] オランダ中央統計局 (CBS)

の他 (11.8%) は、1.8%減だった。再輸出では、機械類・輸送用機器 (34.9%) が6.2%増だった。鉱物性燃料・潤滑油・その他 (10.4%) は原油価格の上昇もあり、30.5%増と大幅に増加した。

国別では、最大の輸出相手国であるドイツ向け (構成比22.9%) は、前年比9.1%増であった。化学製品が15.6%増、機械類・輸送用機器が7.0%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他が10.8%増、鉄鋼、非鉄金属などの工業製品

(原料別製品) が12.1%増となった。

ドイツに次ぐ輸出相手国であるベルギー向け (10.1%) は9.9%増となった。酪農品・鳥卵などの食料品および動物が10.3%増、化学製品が16.3%増、道路用車両などの機械類・輸送用機器が16.4%増だった。英国向け (8.4%) は0.3%増にとどまった。輸出の2割弱を占める化学製品が1.4%増、食料品および動物が0.7%増、鉱物性燃料・潤滑

油・その他が4.0%増となったものの、道路用車両などの大幅な減少により、3割を占める機械類・輸送用機器が5.4%減となった。フランス向け (8.0%) は9.2%増であった。電気機械や道路用車両などの増加により、4分の1を占める機械類・輸送用機器が10.2%増、酪農品を中心に食料品および動物が11.5%増、化学製品が8.6%増となった。

アジア大洋州向け (構成比8.8%) は15.0%増と大幅に増加した。鉱物性燃料・潤滑油・その他が30.2%増、機械類・輸送用機器が19.1%増となった。そのうち、中国向け (2.4%) 輸出は18.1%増となった。鉱物性燃料・潤滑油・その他が59.6%増、光学機器・医療機器などの雑製品が31.4%増、機械類・輸送用機器が21.5%増となった。韓国向け (1.1%) は、52.4%増であった。特定産業用特殊機械類の大幅増により機械類・輸送用機器が71.1%増となったほか、光学機器・医療機器などの雑製品が51.8%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他が3.2倍と増加した。

米州向け (7.2%) は7.4%増となった。雑製品が16.0%増、化学製品が8.5%増、工業製品 (原料別製品) が17.4%増だった。そのうち、米国向け (4.3%) は、13.6%増であった。特定産業用特殊機械や道路用車両などを中心に機械類・輸送用機器が21.5%増、雑製品が18.0%増、化学製品が7.4%増と貢献した。

輸入を品目別にみると、機械類・輸送用機器 (構成比31.5%) が前年比9.6%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他

(16.1%)が20.7%増、雑製品(13.4%)が7.7%増、化学製品(12.8%)が7.4%増となり、全体では10.4%の増加となった。

輸入を国・地域別にみると、EU(構成比54.4%)からが2,239億4,300万ユーロで10.1%増であった。4分の1を占める機械類・輸送用機器が9.3%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他が22.3%増となった。ドイツ(18.1%)からは、機械類・輸送用機器が13.5%増、衣類および同付属品や写真用機器などの雑製品が14.8%増、化学製品が11.4%増となり、10.8%増となった。ベルギー(10.4%)からは、化学製品が16.0%増、道路用車両などの機械類・輸送用機器が10.7%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他が17.9%増、工業製品(原料別製品)は鉄鋼や非鉄金属などが増加し14.3%増、穀物・同調整品などの食料品および動物が11.1%増となり12.8%増となった。英国(5.7%)からは、化学製品が11.6%減となったものの、鉱物性燃料・潤滑油・その他が28.6%増、機械類・輸送用機器が10.8%増加し、9.6%増だった。フランス(3.9%)からの輸入は、鉱物性燃料・潤滑油・その他が31.8%増、道路用車両などの機械・輸送用機器が5.3%増、化学製品が6.5%増となり、6.4%増となった。

アジア大洋州(構成比20.5%)からは、57.3%を占める機械類・輸送用機器が12.7%増、化学製品が26.9%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他が18.6%増、雑製品が8.0%増となり、全体で13.0%増となった。国別では、中国(8.8%)からは、機械類・輸送用機器が10.6%増、雑製品が7.9%増、化学製品が30.7%増となり11.0%増となった。

米州(10.9%)からは、3分の1を占める機械類・輸送用機器が4.8%増、雑製品が5.6%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他が8.1%増と増加したものの、化学製品が7.5%減、工業製品(原料別製品)が9.2%減と減少し、全体では1.3%増にとどまった。そのうち、米国(7.5%)からは4割を占める機械類・輸送用機器が5.0%増、鉱物性燃料・潤滑油・その他が10.2%増だったが、2割を占める化学製品は10.3%減少し、2.0%増となった。

■対内、対外直接投資も大幅に増加

オランダ国立銀行によると、2017年の対内直接投資額(ネット、フロー)は2,902億3,600万ユーロと、2016年の1,454億3,000万ユーロからほぼ倍増した。国別にみると、アイルランドからが907億6,100万ユーロと最も大きく、米国からが541億5,350万ユーロ、ドイツからが234億600万ユーロ、英国からが211億9,300万ユーロ、フランスからが133億2,100万ユーロとEU諸国からの投資が大幅に増加した。

2017年に発表された主な対内直接投資案件をみると、

表4 オランダの国・地域別対内・対外直接投資
 <国際収支ベース、ネット、フロー>

(単位:100万ユーロ、%)

	対内直接投資		対外直接投資	
	2016年 金額	2017年 金額	2016年 金額	2017年 金額
EU	52,745	167,245	66,083	120,668
ユーロ圏	44,906	135,315	△23,554	79,836
アイルランド	946	90,761	21,233	40,666
ドイツ	4,695	23,406	13,478	44,543
フランス	7,185	13,321	1,649	20,470
スペイン	△1,193	10,014	5,688	△4,896
フィンランド	1,054	2,966	1,182	△1,591
ポルトガル	1,234	1,702	155	2,403
オーストリア	8,069	1,365	△29,583	2,685
イタリア	△14,961	1,002	11,545	1,205
ルクセンブルク	52,703	△3,350	△42,768	△17,841
ベルギー	△14,528	△7,478	△10,583	△1,014
非ユーロ圏	7,840	31,931	89,637	40,832
英国	10,383	21,193	46,550	32,367
ポーランド	△253	192	1,872	△432
デンマーク	△5,205	176	706	2,920
ルーマニア	375	△748	1,618	2,083
米国	△43,552	54,154	△33,200	138,440
カナダ	21,787	26,650	6,511	2,981
日本	11,525	10,579	△1,200	4,972
香港	2,255	6,821	1,577	△955
ブラジル	5,724	5,240	31,796	5,629
中国	2,203	3,539	2,576	2,301
ノルウェー	2,356	1,722	1,534	1,079
ロシア	1,400	△324	△2,204	△1,827
スイス	31,851	△3,128	89,562	△31,393
合計(その他を含む)	145,430	290,236	247,682	305,080

[出所] オランダ国立銀行(DNB)

米国映像ストリーミングのネットフリックスが2017年5月、アムステルダムに欧州本部に400人規模のカスタマーサービスセンターを開設。2012年から2017年までに累計17億5,000万ドルを投じ、欧州向け番組の制作を行うと発表。スイスのアグリビジネスのシンジェンタは2017年10月、1億5,000万ドルを投じ、野菜と種子の研究開発センターを開設すると発表。米国のUPSやスペインのインディテックスは物流拠点を開設することをそれぞれ発表した。米国の情報通信のエクイニクスはデータセンターの建設を発表した。

M&Aでは、米国の格付け会社ムーディーズが2017年8月、ビジネス・サービスのビューロ・バン・ダイクを30億ユーロで買収。欧州で駐車場サービスを手掛ける、Q-Parkを米国の投資会社KKRインベストメントが2017年5月、29億5,000万ユーロで買収すると発表した。

一方、対外直接投資額は、3,050億8,000万ユーロ(2016年は2,476億8,200万ユーロ)であった。国別では米国向けが1,384億4,000万ユーロと最も大きく、次いでドイツが445億4,300万ユーロ、アイルランドが406億6,600万ユーロ、英国が323億6,700万ユーロであった。

主な対外直接投資案件をみると、医療機器メーカー・

表5 オランダの主な対内直接投資案件（2017年）

<M&A以外>

業種	企業名	国籍	時期	投資額	概要
映像ストリーミング	ネットフリックス	米国	2017年5月	17億5,000万ドル (2012年～17年累計)	アムステルダムに欧州本部に400人規模の欧州のカスタマーサービス拠点を開設し、欧州11カ国と中東・アフリカにサービスを展開。さらに2012年に欧州本部を開設して以降2017年までに累計で17億5,000万ドルを欧州向け番組制作に投資すると発表。
アグリビジネス	シンジェンタ	スイス	2017年10月	1億5,000万ユーロ	野菜の種子の研究開発センターをエンクホイゼンに開設すると発表。
物流	UPS	米国	2017年10月	1億3,000万ユーロ	アイントホーフェンに新たな梱包・選別・配送センターを建設すると発表。2018年第4四半期に開業し200人を雇用予定。
情報通信	エクイニクス	米国	2017年7月	1億1,300万ドル	アムステルダムにデータセンターを開設すると発表。
衣料品販売	インディテックス	スペイン	2017年5月	1億ユーロ	ZARAなど8つのファッションブランドを運営するインディテックスが、レリスタット空港近くに新たな物流拠点を建設すると発表。2019年に稼働を開始し、400人を雇用予定。
酪農・加工機器	ポール・ミューラー	米国	2017年3月	1,900万ユーロ	オランダにある工場を含む4つの施設を統合する、新たな拠点を中東部フルンローに建設すると発表。
ライフサイエンス	メルク	ドイツ	2017年11月	1,500万ユーロ	フェルドホーフェンに液晶ウィンドウモジュールの生産拠点を新たに建設すると発表。

<M&A>

被買収企業（事業）		買収企業		時期	投資額	概要
業種	企業名	企業名	国籍			
ビジネス・サービス	ビューロ・バン・ダイク	ムーディーズ	米国	2017年8月	30億ユーロ	ムーディーズは企業データ提供会社ビューロ・バン・ダイクを30億ユーロで買収することで合意と発表。
駐車場サービス	Q-Park	KKR	米国	2017年5月	29億5,000万ユーロ	欧州で駐車場サービス事業を展開するQ-Park社を投資会社のKKRインフラストラクチャが買収すると発表。
ビジネス・サービス	TMFグループ	CVCキャピタルパートナーズ	ルクセンブルク	2017年10月	17億5,000万ユーロ	プライベートエクイティと投資顧問会社のCVCキャピタルパートナーズが会計・法務・人事・給与計算等のビジネスサービスを提供するTMFグループを買収したと発表。
飲料ボトリング	リフレスコグループ	PAIパートナーズ、プリティッシュ・コロンビア・インベストメント・マネジメント	フランス/カナダ	2017年10月	16億2,300万ユーロ	PAIパートナーズとプリティッシュ・コロンビア・インベストメント・マネジメントが、ソフトドリンクのボトリングのリフレスコグループを買収に合意したと発表。
物流関連機器	ファンダランデ	豊田自動織機	日本	2017年3月	11億6,000万ユーロ	物流関連機器の製造等物流ソリューションプロバイダーのファンダランデを買収すると発表。

〔出所〕 各社発表および報道などから作成

表6 オランダの主な対外直接投資案件（2017年）

<M&A以外>

業種	企業名	投資先	時期	投資額	概要
化学	ライオンデルバセル	米国	2017年7月	24億ドル	化学大手のライオンデルバセルは米国テキサス州に世界最大のプロピレンオキシド（PO）と第3ブチルアルコール（TBA）の製造施設を建設すると発表。建設開始は2018年後半で、稼働時には2,500人の雇用を見込む。
タンクターミナル	ボバック	マレーシア	2017年8月	16億ドル	石油などのタンクターミナル施設を提供するボバックとその共同事業体がマレーシアのジョホール州の施設の石油貯蔵ターミナルを拡張すると発表。
石油化学	シェル	シンガポール	2017年11月	未公表	石油大手のロイヤルダッチシェルの子会社のシェルはシンガポールに潤滑油工場を新設して稼働開始したと発表。同工場で年産4億3,000万リットルの潤滑油を製造。

<M&A>

買収企業		被買収企業（事業）		時期	投資額	概要
企業名	業種	企業名	国籍			
フィリップス	医療機器	スペトラネティクス	米国	2017年8月	19億ユーロ	医療機器メーカーのフィリップスが米国の治療機器メーカーのスペトラネティクスの買収が完了したと発表。
リフレスコ	飲料ボトリング	コット	カナダ	2017年7月	12億5,000万ドル	飲料のボトリング事業のリフレスコはカナダの清涼飲料製造のコットのボトリング事業を買収することで合意したと発表。
ハイネケン	飲料	ブラジル・キリン・ホールディングス	ブラジル	2017年2月	6億6,000万ユーロ	ハイネケンはブラジル子会社を通じて、キリン・ホールディングスのブラジルのビール・飲料の子会社を買収すると発表。
ウォルターズ・クルワー	ビジネスサービス	タゲティック	イタリア	2017年3月	3億ユーロ	ビジネス情報サービスのウォルターズ・クルワーは企業経営管理ソリューションを提供するイタリアのタゲティックを買収すると発表。

〔出所〕 各社発表および報道などから作成

フィリップスが2017年8月、米国の心臓病や血管疾患の治療機器メーカーのスペトラネティクスを19億ユーロ（負債を含む）で買収したほか、オーストラリア、米国、英国の医療関連企業を相次いで買収した。ハイネケンは2017年2月、ブラジル子会社を通じて、キリン・ホールディングスのブラジル子会社を、さらに同年8月、英国子会社を通じて、英国で約1,900のバブを運営するパンチ・ターバンスを買収したほか、同年12月、1億ドルを投じてモザンビークにビール工場の建設を開始した。

■対日貿易は輸出入とも増加、進出相次ぐ日本企業

オランダ中央統計局によると、2017年の対日輸出額は前年比9.4%増の36億4,600万ユーロ、輸入額は9.9%増の77億4,200万ユーロであった。輸出のうちオランダ製品の輸出額は22億900万ユーロと3.1%増にとどまったものの、再輸出額は20.8%増と大きく伸びた。

輸出を品目別にみると、機械類・輸送用機器（構成比31.8%）では、乗用自動車（7.4%）が3.8倍と大幅に増加したものの、自動車部品・付属品（1.0%）が17.2%減、特定産業用特殊機械類（5.7%）が37.9%減となり、6.3%増にとどまった。医療用機器、計測・制御機器などの雑製品（21.5%）は29.6%増、化学製品（23.3%）は6.8%増

となった一方、食料品および動物（13.1%）は食肉・同調整品（2.5%）が27.0%減、野菜・果実（1.9%）が12.0%減だったことにより3.2%減少した。

輸入では、機械類・輸送用機器（67.8%）が12.2%増、化学製品（12.6%）が20.3%増となった。機械類・輸送用機器では、事務用機器・電算機（21.3%）が25.5%増、土木・建設用機械を中心とする特定産業用特殊機械（9.6%）が16.4%増となった一方、通信・音声記録・再生機器（8.8%）は9.8%減となった。

2017年の日本企業のオランダ投資では、豊田自動織機が2017年3月、物流ソリューションプロバイダーのファンダランデを11億6,000万ユーロで買収した。住友重機械工業は同年3月、ボイラー製造のFWエナジーを英国企業から1億7,000万ドルで買収した。日立キャピタルは、欧州大陸の販売拠点として英国子会社の営業所をオランダに開設したほか、自動車リース事業会社2社を買収した。三菱UFJ証券ホールディングスは同年9月、英国のEU離脱に備えて、オランダに証券現地法人を設立するための認可申請開始を発表した。その他、中国塗料、日本電気硝子は生産能力増強のための設備拡張の投資を行い、クボタは欧州統括会社を設立した。一方で、製薬会社アステラスは2018年4月に、オランダの研究開発機能を閉鎖し、日本と米国に集約すると発表した。

表7 オランダの対日主要品目別輸出入<通関ベース>

(単位：100万ユーロ、%)

輸出 (FOB)	2016年		2017年		輸入 (CIF)	2016年		2017年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
食料品および動物	494	478	13.1	△3.2	食料品および動物	44	47	0.6	7.4
食肉・食肉調製品	125	91	2.5	△27.0	魚介類	19	19	0.2	1.8
酪農品および鳥卵	93	136	3.7	46.6	飲料およびたばこ	13	17	0.2	30.6
野菜・果実	81	71	1.9	△12.0	アルコール飲料	12	16	0.2	31.2
非食品原材料（鉱物性燃料は除く）	106	111	3.0	4.8	化学製品	811	976	12.6	20.3
化学製品	795	850	23.3	6.8	工業製品（原料別製品）	380	377	4.9	△0.8
医薬品	499	566	15.5	13.3	金属製品	150	153	2.0	2.1
工業製品（原料別製品）	177	171	4.7	△2.9	機械類・輸送用機器	4,675	5,248	67.8	12.2
機械類・輸送用機器	1,089	1,158	31.8	6.3	特定産業用特殊機械類	641	746	9.6	16.4
特定産業用特殊機械類	335	208	5.7	△37.9	土木用・建設用機械・機器	404	518	6.7	28.3
電気機械・機器その他	235	226	6.2	△3.9	事務用機器・電算機	1,316	1,652	21.3	25.5
道路用車両	143	337	9.2	136.3	通信・音声記録・再生機器	755	681	8.8	△9.8
乗用自動車	71	268	7.4	275.5	電気機械・機器その他	820	845	10.9	3.0
雑製品	606	786	21.5	29.6	道路用車両	481	627	8.1	30.4
光学・医療・計測および制御機器	389	482	13.2	23.9	雑製品	1,024	964	12.4	△5.9
医療用機器その他	311	374	10.2	20.1	光学・医療・計測および制御機器	475	496	6.4	4.5
測定・分析・制御機器	54	87	2.4	61.5	写真用機器、その他の光学用品および時計	316	289	3.7	△8.5
合計（その他を含む）	3,332	3,646	100.0	9.4	合計（その他を含む）	7,044	7,742	100.0	9.9

〔出所〕オランダ中央統計局（CBS）